

平成
21年度

社協が行った”福祉のまちづくり”

—(事業報告書より一部掲載)—

災害ボランティアセンターを設置し復旧活動に 全力で取り組む ～台風9号豪雨災害～

多くの救援ボランティアの協力により、
被災者の生活再建を支援しました。

期 間 8月11日～8月25日
ボランティア受付人数 1,581名
ボランティア派遣件数 253件
派遣延人数 1,712名



自治会別懇談会 全自治会の77%が終了

平成19年度より3年間、社協役員や職員が
自治会に出向き、社協活動や募金、
会費の使途を説明しました。

平成21年度 36自治会で実施
平成19～21年度 122自治会で実施



男性介護者の会が発足

「男性介護者のつどい」を
12月より開始。
1月には「男性介護者の会」が
正式に発足し、毎月男性
介護者が集える場を作りました。

男性介護者のつどい
4回開催 41名参加

介護員養成研修2級 課程を開講、15名が修了

宍粟市内で活動するホーム
ヘルパーの養成を目的に
講座を開講し、福祉で活躍する
人材を育成しました。

期 間 8月22日～12月14日

広報紙「こんにちは! 社協です!!」を毎月発行

9月号では
紙面の内容を
変更し、災害
ボランティア
センターの
特集を
組みました。



自治会でのふれあい活動を支援

自治会福祉連絡会の活動を支援し、地域で行われる
「ふれあいサロン」や「ふれあい喫茶」などの活動を推進しました。

福祉委員	688名	
小地域福祉連絡会への助成	152自治会	4,657,500円
ふれあいサロン	14団体	延52回開催
ふれあい喫茶	134団体	延607回開催



※21年度は新たに出水町、高下、千草自治会で取り組みが始まりました。

ひとり暮らしの高齢者を 見守る配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者等に
ボランティアが調理した
お弁当を配食し、
安否確認を行いました。

実施回数 325回
延利用者数 16,360名

病院ボランティア活動へ取り組む

第1次地域福祉推進計画で
推進項目として掲げられていた
宍粟総合病院での
ボランティア活動について、
アンケートの実施、ボランティアの募集、
研修会の実施などに取り組み、
ボランティアの立ち上げを進めました。

震災から15年。 しそう1.17のつどいを開催

阪神淡路大震災から15年となった
1月17日に、夢公園でペットボトルの
灯ろうに灯りをともし、震災犠牲者への
祈りと豪雨災害への
復興を祈願しました。

参加者 200名



たくさんの出会いの場を創出 出会いサポートセンター事業

市内の未婚の男女の結婚を
応援するため、結婚相談所の
開設や、センスアップセミナー、
交流イベントを開催しました。

相談件数 580件
お見合い件数 62件
結婚件数 3件